

「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」加盟団体リスト (平成31年2月末時点)

団体名	事業概要
1 株式会社アドプランツコーポレーション	滋賀県で今後の取り組み内容として、琵琶湖のヨシを刈り取り、そのヨシを基盤にしたヨシ緑化パネルを作成して屋上緑化事業を行います。効果としては、琵琶湖の水質浄化とヒートアイランドの減少、地域コミュニティの再生を行う事業を展開していきたいと考えています。
2 株式会社あなたの健康社	農家民宿で琵琶湖の自然体験と少食ファスティング体験施設を運営企画。統合ライフプランと健康を提案企画する事業を展開しています。
3 株式会社あみ定	屋形船による瀬田川および琵琶湖での遊覧を提供しています。
4 綾羽株式会社	綾羽株式会社は、私たちの主な事業所が琵琶湖を擁する滋賀県に存在することを自覚し、事業活動が地球及び地域の環境に影響を与えることを認識して、環境保全・資源循環型社会の一員として環境問題に取り組み、地域社会との協調に努め、地球環境にやさしい企業生活を目指します。
5 株式会社和泉冷凍運輸	冷凍・冷蔵車による運送をメインとしている会社です。事業形態は24時間365日で食品全般を運んでおり、鮮魚・青果・乳製品・食品加工品をスーパーの配送センターや店舗、卸売市場などに定期配送しております。2008年にはISO9001を取得し、運送業として付加価値のあるサービスを提供できるよう日々精進しております。
6 伊吹山がまの油、口上保存会	滋賀県が発祥のがまの油、このがま(カエル)が住む姉川、カエルの住む環境を作る、琵琶湖を美しくして、カエルが育つ川にしましょう
7 ウォーターステーション琵琶の会	ウォーターステーション琵琶を拠点に活動する市民団体・個人のネットワークです。琵琶の会の会員は、各自の活動母体で環境の活動、環境啓発をしながら、垣根を越えた連携協働で水環境、生態系の保全、歴史文化の継承、防災活動等、琵琶湖・淀川流域の保全にかかわる団体・組織などと連携して流域の様々な取り組みを実施。夏冬実施の水辺の匠のイベントで親子に様々な体験をしておうと匠が教える、自然から学ぶ工作教室、生き物教室、よし笛演奏会、子ども達の活動発表、ブース展示、外国人の人の生活を学ぶ等、交流の集いは大盛況です。
8 海と日本プロジェクトin滋賀県実行委員会	滋賀県は、日本一の大きさを誇る琵琶湖を有し、豊かな水の恩恵を受けています。また、琵琶湖は瀬田川・宇治川・淀川を通じ海に繋がり、近畿約1450万人の飲み水として利用され、近畿の宝物でもあります。この事業では、イベントやインターネットでの情報発信、テレビ放送などを通して、琵琶湖や海の現状に目を向ける機会を作りだします。そして、次世代を担う子ども達を中心とした多くの県民に、琵琶湖は川を通じて海に繋がっており、「海を守るためには、琵琶湖を守ることが大切である」という意識を持ってもらうことで、海の危機を自分ごととして捉え、自らアクションをおこすきっかけを作り出すことを目標に活動しています。
9 エコツーリズム協会しが	滋賀の自然や生活文化を資源として活用する滋賀ならではのエコツーリズムを広めようと、2008年10月「エコツーリズム協会しが」(会長・北村裕明)を設立しました。エコツーリズムは、地域の持続的な発展につながるものであります。まちおこしの活動と連動してエコツーリズムの事業化を後押しする取組を推進していくための活動をしています。地域にある宝(資源)を見直し再発見する「あるもの探し」をして、地域を誇りにして活用を図るエコツーリズムが注目されています。地域の多様な主体による地域づくりが生み出す地域力を活かした地域交流ビジネスの取組みのサポートをしています。
10 株式会社エフエム滋賀	滋賀県全域をカバーする唯一のラジオ放送局である当社(e-radio)は平日デイトタイムのほとんどを自社制作しており、県民の皆様豊かな生活文化の一助となるべく有益な滋賀情報たっぷりに放送しています。また、放送だけでなく地域や企業と連携した各種イベントの企画・運営も行っています。県民のとなりに自然に寄り添うようなラジオメディアの特徴を活かし高い情報発信力だけではない高い双方向性で県民を巻き込む番組づくりを実践します。

	団体名	事業概要
11	公益財団法人 淡海環境保全財団	<ul style="list-style-type: none"> 琵琶湖の生態系保全 琵琶湖にヨシ群落を取り戻すため、ヨシ苗の育成や刈り取りなどの維持管理を行っています。また、水草類の適切な刈り取り除去と、刈取後の水草を堆肥化して資源として循環させる取り組みを行っています。 ヨシ派生物の活用 刈り取ったヨシを資源として循環するため、淡海ヨシ紙やヨシ腐葉土を製作し販売をしています。 環境学習の推進、環境情報の発信 機関誌やインターネットを活用して、環境に関する情報の発信を行うとともに、ヨシ、ススキ学習会等の環境学習を推進しています。
12	公益財団法人 淡海文化振興財団 (淡海ネットワークセンター)	<p>当センターは、地域の個性や魅力を高めたり、暮らしをよりよくなるための活動、地域や社会の課題解決に自主的に取り組むNPO・市民活動を支援しています。</p> <p>当センターのファンド事業の中で、びわ湖の日制定30周年を記念して、「びわ湖の日基金」を設置し、市民の寄付により琵琶湖と琵琶湖につながる河川、森林、生活に関わる、市民による環境保全活動および調査、啓発などを目的とした活動に助成を行っています。</p>
13	淡海を守る釣り人の会	<p>自治体・漁協・他のボランティア団体・釣り関連事業主等と連携した河川・湖岸(主に琵琶湖・淀川水系)の清掃活動、自治体主催フォーラムへの参加、自然に親しみ学ぼうワークショップの実施、ライフジャケットの着用やマナーの呼びかけ、広報誌の発行、SNSでの発信等を通じて、環境美化、水辺でつながる交流の促進、子供達への教育、水辺の事故防止、レジャー利用者のマナー向上を目的としています。</p>
14	大阪ガス株式会社 滋賀事業所	<p>【事業内容】 都市ガス製造・供給および販売、ガス機器販売、発電および電気の販売他</p> <p>【取組内容】 大阪ガスは地域に根ざした事業を展開し、地域から支えられています。地域へのさまざまな貢献が、地域社会と当社グループ双方の発展につながる好循環を生み出すと考えており、地域の価値創造に向け活力あるまちづくりやDaigasグループ従業員による”小さな灯”運動、団体やNPO法人などとの協働活動を通じて、持続可能な地域社会の発展に努めています。</p>
15	大津江州音頭保存会	<p>滋賀県の伝統芸能を通じて琵琶湖を守る滋賀県民が五穀豊穡を祈って踊る盆踊りは、全て農業につながっております。その作物の源は琵琶湖であり、大切にしたいと考えています。</p>
16	オーパルオブテックス株式会社	<p>琵琶湖畔にあり、琵琶湖環境体験学習・こどもカヌースクール・アウトドアアクティビティ・ドラゴンボート練習会場等の運営を行っています。</p> <p>琵琶湖環境体験学習では、年間約12000人のご利用をいただいています。</p>
17	NPO法人 蒲生野考現倶楽部	<p>1990年、蒲生野における身近な自然を把握し、水と人がどのように関わってきたかについて調査研究を行うとともに、環境保全活動と地域資源を活かした地域再生を推進し、地域の自然や文化に触れる体験活動と環境学習を通じて郷土を愛する青少年の育成を図っている。活動のスローガンは「たんけん・はっけん・ほっとけん」。主要な事業は、環境省が進めるモニタリングサイト1000里地調査現在10年継続、ふるさとワクワク体験(子どもの体験活動)、古民家や廃校になった小学校を借受けて地域との交流活動など</p>
18	環境フォーラム湖東	<p>住民主導の環境ネットワーク団体。</p> <p>当フォーラムでは、シンポジウムを開催するなどの普及啓発や身近な水環境についての調査研究、自然の中での生き物観察、様々な活動団体と研修交流、情報誌の発行などの広報活動を行っています。加えて、当フォーラムに参画している湖東地域の団体が行っている活動に対しても支援を行っています。</p>
19	株式会社関西アーバン銀行	<p>関西アーバン銀行は、関西2府4県に店舗網を持つ広域地銀として、中小企業・個人金融を中心としたリテールバンキングに取り組んでいます。</p> <p>環境保全活動として、琵琶湖岸の清掃活動への参加や、受入残高の一定割合を環境保全団体へ寄付する「eco定期預金」を取り扱っています。</p>
20	一般社団法人 環びわ湖大学・地域コンソーシアム	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学地域連携課題解決支援事業:大学等のゼミや学生グループが、地域住民や市町などの自治体、NPOなどと連携・協働して、地域の課題解決に取り組む活動を支援します。 2. 学生支援事業:2015年9月の国連サミットで採択された持続可能な開発目標(SDGs)に対する大学生の認知度向上を図るとともに、学生が主体となって取り組む、SDGsの普及促進や達成に向けた事業に要する経費を補助します。 3. 就職支援事業部会:学生への就職支援、大学職員間の情報交換並びに県内行政機関・県内経済団体・県内企業との連携等を目的として活動します。 4. 単位互換事業:滋賀県内にある12の大学や短期大学の科目を履修し、それを所属大学・短期大学の単位として認定する制度です。 滋賀県特有の内容をテーマにした科目や、各大学・短期大学で特徴的な科目などが受講できます。
21	近畿環境保全株式会社	<p>弊社は廃棄物処理業者ですが、単なる廃棄物の収集運搬・中間処理業務だけではなく、SDGsを意識した森林やびわ湖の環境を守る自然環境の保全活動、地域の小学校を対象とした環境学習の実施、スポンサーとして滋賀県のプロバスケットボールチームや野球チームの応援等の多岐に渡った環境保全とソリューションを展開しています。</p>

	団体名	事業概要
22	桑野造船株式会社	明治元年創業以来、琵琶湖を拠点に150年頑張ってきました。競漕用ボート(ローイング競技)を製造できる日本で唯一の企業です。琵琶湖のおかげで、今日まで長きに渡り営業を続けてくることができました。現在は東京オリンピック・パラリンピック、そして2021年ワールドマスターズゲームin関西、2024年滋賀国体と続くイベントを機に、さらに湖国滋賀を盛り上げようと努力しております。
23	江州音頭 龍神家一門会	琵琶湖の下流、瀬田川を守る建部大社の龍神様をおおぐ、江州音頭の会です。8月17日船行祭で歌を奉納しています。
24	公益財団法人 国際湖沼環境委員会	公益財団法人国際湖沼環境委員会(ILEC)は、貴重な水資源であるとともに、豊かな自然を育み、我々人類にさまざまな恵みを与えてくれる湖について、世界の水・湖沼分野の関係者と協力して、世界湖沼会議の継続的な開催への支援・協力、研修・教育活動による人材育成、統合的湖沼流域管理の推進など、我が国内外の湖沼環境の健全な管理及びこれと調和した開発の在り方に関する国際的な知識の交流と調査研究の推進に取り組んでいます。
25	滋賀SDGs x イノベーションハブ	滋賀の社会的課題を解決するビジネスを創造するサポート及び、SDGsの普及に取り組んでいます。
26	公益社団法人 滋賀県環境保全協会	深刻化する地球環境問題に対応し、環境と経済の両立をめざした環境経営に努める公益法人の企業集団です。産・学・民・官と横断的な連携を深め、企業の環境技術や環境サービスの向上、さらに環境人材育成支援を行って社会全体の環境意識の向上につながる活動を展開しています。
27	株式会社滋賀銀行 営業統括部地域振興室	2017年11月22日、当行は、持続可能な社会の実現を努めることを誓い、「しがぎんSDGs宣言」を表明しました。従来の伝統的な金融業から、お取引先が抱えるさまざまな課題に対して適切で質の高いソリューションをご提供し解決する「総合金融・情報サービス業」へとビジネスモデルの転換を図り、社会的課題の解決(社会的価値)と企業の競争力向上(経済的価値)を両立する「共有価値」を創造することで、持続可能な社会を実現してまいります。
28	一般社団法人 滋賀グリーン購入ネットワーク	グリーン購入をはじめとする環境負荷低減活動を推進しています。 ・フォーラムやセミナーの開催 ・「買うエコ大賞」「三方よしエコフェア」開催 ・県内全自治体連携「買うならエコ！リレー」実施 ・各種研究会活動、等
29	一般社団法人 滋賀経済産業協会	純民間の経済団体で、滋賀県産業界発展のため活動しています。現在会員企業は約440社。人材育成、ビジネスマッチング、人材確保や定着支援、働き方改革や女性の活躍推進など様々な活動を行っています。その中で、企業活動を活性化するため民間の発想で県当局に要望、提言活動を積極的にを行っています。また、毎年、長浜で開催される「びわ湖環境ビジネスメッセ」も主催をしています。
30	滋賀県漁業協同組合連合会	アユ・ビワマス・ニゴロブナ・ウナギ等の種苗放流事業 琵琶湖一斉清掃、外来魚駆除事業、水草の除去事業等 醒ヶ井養鱒場、南郷水産センターの管理運営
31	滋賀県商工会連合会	経営改善普及事業
32	滋賀県森林組合連合会	滋賀県森林組合連合会は、森林組合組織(全国・県・単組)の県単位の連合会組織です。事業の中心は、単位組合(森林組合)の指導・監査・各種研修会の開催が主な事業で、経済事業としては単位組合に対する林業資材等の販売、県内の木材流通対策のための木材ストックヤードとして木材流通センターを設置して集約販売を行っています。また、県内の森林調査・病害虫防除や森林保険等の事務も行っていきます。
33	滋賀県中小企業団体中央会	滋賀県中小企業中央団体は、中小企業の振興発展を図るため、中小企業の組織化を推進し、その連携を強固にするための総合支援機関として、各都道府県に1つの中央会が設置されており、中小企業の組合等を会員として設立された公益性の高い特別法人です。中央会では、中小企業の設備の近代化、技術の向上・開発、経営の合理化、その他中小企業構造の高度化の支援及び業界の安定を図り、中小企業を取り巻く取引環境を改善するなど、中小企業の抱えている様々な不利を是正するための役割を担っています。本会では、組合の設立や運営管理の支援、連携支援等のご相談にいつでも応じているほか、中小企業及び組合等を取り巻く諸問題の解決を図るために、中小企業対策に関する建議・陳情等、様々な政策提言も行っています。

団体名	事業概要
34 一般社団法人 滋賀県ドラゴンボート協会	琵琶湖を拠点に滋賀県でドラゴンボート競技の普及と振興のために活動しています。活動内容は、ドラゴンボートの大会運営、体験会、練習会、講習会(漕ぎ方・舵取り・審判)等の開催です。当協会では、子どもからシニア、さらには初心者から本格的な競技者までが楽しく参加できるように企画運営しています。また、2021年ワールドマスターズゲームズ関西において、滋賀県大津市でドラゴンボート競技が開催されるため、運営スタッフとして地域や企業の皆さんにもお手伝いいただきながら、さらに運営スタッフの技量アップや審判の育成をすすめています。
35 滋賀県農業協同組合中央会	農業協同組合法に基づく会員(県内16JA、各連合会)への経営指導、会員間の代表調整、環境こだわり農業の推進等に取り組んでいます。
36 公立大学法人 滋賀県立大学	滋賀県立大学は、全学を挙げての地域志向の教育、研究、地域貢献活動として、「環境と人間」をキーワードとした幅広い学問分野の発展を目指しています。そのためにフィールドワークなど地域と密接につながる実践的な教育や、地域の課題を発見し、解決するための研究および地域活動を進めています。本学のシーズを活かした地域貢献をより一層推進するため、自治体、企業、NPO、市民団体等を対象に地域課題の解決に向けた本学との連携に関するコーディネートを行います。
37 公益財団法人 滋賀県緑化推進会	滋賀県における緑化事業の推進と緑化思想の高揚を図ること、及び緑の募金を推進することにより、県土の保全、水資源の確保並びに県民の生活環境の整備及び改善に資することを目的とし、緑の募金の啓発活動および緑の募金による寄付金の管理を行い、森林整備等を行う者または森林整備等を行う者に対して助成する者に対して交付金を交付し、森林の整備や緑化の推進及び森林の整備または緑化の推進にかかる国際協力の事業を行い、森林整備等に関する情報または資料を収集し、提供することを業務としています。
38 滋賀県林業研究グループ連絡協議会	林業技術・林業経営の研究改善などの自主的なグループ活動によって、林業発展の一翼を担うことを通じて、水源かん養をはじめとする森林の有する多面的機能の維持発揮に寄与しています。
39 滋賀森林管理署	滋賀森林管理署は、滋賀県内の国有林を管理経営しています。そのほとんどが琵琶湖の上流に位置しており、森林の水源涵養機能をはじめとした多面的機能を発揮させるため、間伐などの森林整備を推進するとともに、獣害対策としてシカの捕獲やカワウにより被害を受けた森林の再生に取り組んでいます。また、地域住民の安全・安心の確保に向け、荒廃山地の復旧や山地災害の発生防止のための治山事業を行っています。
40 国立大学法人 滋賀大学	滋賀大学は、教育基本法の本質と本学の理念に則り、豊かな一般教養と専門学科に関する最高の教育を授けるとともに、最深の学理を究めもってわが国文化の発展を図り世界の進歩に寄与することを目的とし、教育と経済の二つの学部の良い伝統の上に、新たに日本初のデータサイエンス学部が加わり、伝統と最先端を兼ねそろえた教育・研究機関です。
41 株式会社ジャッカル	滋賀県大津市を本社として釣具の製造販売をしている会社です。創業当初はブラックバス釣り用ルアー(疑似餌)を中心に製造販売しておりましたが、現在では釣り関連用品全般を広く取扱い、販売先も日本国内はもとより全世界にジャッカルブランドの商品を販売しております。2019年1月で創業20年となりました。
42 循環型社会創造研究所えこら	<ul style="list-style-type: none"> ・資源寄付プログラム:資源物を収集し、リサイクルした収益の一部でびわ湖の環境保全に寄付をしています。 ・環境学習、環境や地球温暖化などをテーマにした研修・イベント ・「2030SDGs」カードゲームの実施 ・ESDエクスカッションの実施 ・エコサークルの実施
43 昭和電機伊賀株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・送風機、集塵機製造を行っています。 ・大阪府大東市にある環境改善機器メーカーの昭和電機(株)のグループ企業です。 ・環境改善機器メーカーとして今後グループ全体で環境保全活動を進めていくために加盟します。
44 昭和電機滋賀株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・小型モーター(直流・交流)の製造・販売を行っています。特殊品も小ロットで対応しております。 ・大阪府大東市にある環境改善機器メーカーの昭和電機(株)のグループ企業です。 ・環境改善機器メーカーとして、今後グループ全体で環境保全活動を進めていくために参加します。
45 学校法人聖泉学園 聖泉大学	聖泉大学は、建学の精神を「人間理解と地域貢献」とし、人間学部・看護学部・看護学研究科、別科助産専攻を設置し、地域に根ざし地域から親しまれ地域に貢献できる大学を目指しています。外部連携は地域連携交流センターが窓口となり推進しております。公開講座として「健康づくりリーダー養成講座」・「子育て応援講座」等の開催の他、学生・教員による「防災サポーター」を中心に、彦根市や日本防災士会と連携し、防災キャンプや防災のつどい等のイベントも実施しております。また、地域と連携した学生の地域貢献プロジェクト(近江楽座)の活動も推進しております。環境については、平成30年度より環境フォーラム湖東へ参画し、えこサロン活動に参加しています。

団体名	事業概要
46 積水化学工業株式会社 多賀工場 積水多賀化工株式会社	積水化学工業(株)多賀工場および、生産子会社である積水多賀化工(株)は多賀町の琵琶湖東部中核工業団地内に2008年10月に発足しました。IT関連製品のモノ造り先端工場として“生物多様性が保全された地球”の実現に向けて際立つ価値を創造し続け、お客様と共に発展し世界で勝てるクリーン&グリーンフロンティア工場として、日々生産・開発活動を実施しています。
47 日東電工株式会社 滋賀事業所	環境に配慮した取り組みとして、滋賀事業所の逆浸透膜製造工程に生じる排水・廃液を製造工程に再利用させる「循環型グリーン工場」を目指し環境負荷低減をはかります。排水・廃液を効率よく濃縮するために、超高压に耐えられる逆浸透膜エレメントが必要であり、滋賀事業所の排水・廃液を用いて技術検証を行い、製品開発をいたします。今後5年間で自社の逆浸透膜技術とその他の水処理技術を融合させることで、水の排水利用率を50%から90%に向上させ、同時に廃液の再利用を進めて参ります。当社滋賀事業所で実証した新製品を国内外の用途などに展開することで、水資源の再利用化の促進に貢献します。
48 西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 京都支社	地球環境保護は企業の重要な社会的責任であるとの認識のもと、JR西日本グループが一体となって企業活動と地球環境との相互作用を理解し、持続的発展が可能な社会の実現に努めています。具体的には、社員一人ひとりが地球環境保護を意識して創意工夫する「考動エコ」をベースとし、「地球温暖化防止の取り組み」、「循環型社会構築への貢献」、「環境マネジメントシステムの推進」、「地域・自然との共生」の4つの柱を基本に、さまざまな地球環境保護活動に取り組んでいます。琵琶湖に関わる環境保護活動は、外来魚駆除活動、葦刈り、「びわ湖の日」環境美化活動への参加等を行っています。
49 株式会社日本政策金融公庫 大津支店	民間金融機関を補充し、国民一般向け、農林漁業者向け、中小企業者向けの融資を主に行う政府出資の政策金融機関です。 「環境やエネルギーに配慮した企業活動」を経営方針に明示しており、環境対策に取り組む方向への特別貸付も行っています。
50 一般社団法人 日本釣用品工業会	私たちは、美しい地球の未来を守り、持続可能な自然環境のために、「LOVE BLUE～地球の未来を～」とのスローガンを掲げ、社会貢献事業として、つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業に取り組んでいます。この事業を通して、釣りに関わる人々はもちろん、海・川・湖など、水辺の自然環境を守ることに関心をもつ多くの皆様と心をつなげて参りたいと考えています。
51 パナソニック株式会社 アプライアンス社	<ul style="list-style-type: none"> ・環境技術を駆使した家電製品の普及により家庭でのエネルギー消費を削減 ・水素燃料電池事業を通じてレジリエントな社会づくりに貢献 ・小学生向け環境学習「エコファクトリーツアー」などのプログラム実施により次世代にサステナブルな暮らしを啓発 ・拠点内緑地「共存の森」の整備により地域生態系と生きものの回廊に貢献
52 東近江市永源寺森林組合	森林組合は1978年に改正された森林組合法に基づく森林所有者の共同組合です。「森林所有者の協同組織の発達を促進することにより、森林所有者の経済的・社会的地位の向上と森林の保続培養および森林生産力の増進をはかり、国民経済の発展に資すること」を目的として設立されました。 私たちは「三方よし」から地域へ貢献する経営を目指しており、森づくりを通じて水土保持機能、温暖化防止機能、生物多様性の向上、獣害対策の強化に努めています。
53 日野町	年に数回、住民の方や協力企業と共に清掃活動を実施しています。今後は「びわ湖の日」を基準に何か清掃活動や環境学習ができないか検討中です。
54 株式会社 日吉	創立以来60年、「社会立社・技術立社」を社是に、80以上の事業許認可と延べ2,000件の有資格者を保有。環境・食品などの分析測定、上下水道施設などインフラ施設の維持管理、廃棄物処理や道路維持管理、工業薬品販売などの事業を幅広く手掛け、各種サービスをコンサルティングも含め“ONE-STOP”で対応できる課題解決型環境トータルサポート企業です。
55 平湖ベース	淡水真珠発祥の草津市の平湖で、淡水真珠養殖を行う風景を守っていくビジネスを考えています。淡水真珠のワークショップや資料展示、淡水真珠の「ミキモト真珠博物館」のような施設を作りたくて準備中です。
56 琵琶湖汽船株式会社	びわ湖全域での観光船運営事業、環境に配慮した観光船を導入。学生向けに環境学習体験クルーズを提案し、実施。また、びわ湖周辺に桜の苗木を植樹するための寄贈を毎年実施しています。
57 BIWAKO DAUGHTERS	<ul style="list-style-type: none"> ・琵琶湖の魚(鮮魚/加工品)販売 ・漁業体験 ・「びわ湖の宴」湖魚の小料理 ・「びわ湖の渚 映画館」

	団体名	事業概要
58	琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語推進協議会	環境こだわり農業に取り組み、かつ生きものくらしに配慮した水田である「豊かな生きものを育む水田」の取組を一層拡大することを目的として、生態系保全に関する技術や情報の共有、新たに取組を検討している地域への技術指導、あるいは「豊かな生きものを育む水田」で生産される米の生産拡大および販路確保・拡大に向けた県内外への情報発信等を行う。
59	琵琶湖博物館 環境学習センター	環境保全行動につながる環境学習を推進する拠点として、環境学習の企画サポート・コーディネート、環境学習に関する情報提供を行っています。
60	公益社団法人 びわこビジターズビューロー	滋賀県における観光事業および物産事業の振興ならびに地域の活性化を図り、もって県民生活、文化の向上、産業経済の振興発展および国際親善に寄与することを目的としています。 (1) 国内旅行誘致事業 (2) 教育旅行誘致事業 (3) コンベンション誘致事業 (4) インパウンド推進事業 (5) 物産振興事業 (6) 情報発信事業
61	認定NPO法人 びわこ豊穰の郷	びわこ豊穰の郷では、豊かなふるさとの水辺を未来に届けるために、 守山市ほたるの森資料館指定管理事業 ホテルの飛び交う水辺づくり…市内河川(目田川)の保善・整備・清掃活動 水質調査(市内河川80地点) 環境リーダー育成…自然体験教室・環境学習・環境フォーラム 水辺探訪…エコツーリズムなどの活動を行っています。
62	びわ湖放送株式会社	野洲のおっさんカイツブリが歩いてびわ湖1周し、「びわ湖の日」をPRする活動を8年続けています。
63	琵琶湖遊漁船業協会	私達琵琶湖遊漁船業協会は、毎日湖に携わる遊漁船業者の集まりです。 毎日琵琶湖に浮いているからこそ分かる事、出来る事があり、会員同士の繋がりはもちろん、地域、市、県、各関係団体との連携をとる事により水辺の安全指導をはじめ、琵琶湖ルール、マナーに関しての情報発信・共有、琵琶湖を軸とする地域活性化への取り組み、協力、青少年への親水事業等を行っております。
64	NPO法人 琵琶湖ローイングCLUB	琵琶湖を拠点に、障がい者ボート競技(パラローイング)の活動を通じ、スポーツの楽しさや健康増進、仲間作りや日本代表選手を育成するための環境を構築します。また、障がいのない人に対して、障がい者や障がい者スポーツへの理解促進を目的に、イベントの企画・運営の協力や協働事業を実施します。障がいがあっても困難を乗り越え「夢」を叶える事が、本人とっても、そしてこの事業に関わる方々にも希望・勇気となると私達は考えています。彼らの活躍を通じて、感動とともにノーマライゼーション(等生化)の理念を広く社会に発信することが当法人の目的です。
65	fish! tackle shop	釣具 / レジャー用品 / レンタルタックル / その他 釣具を中心とした環境保全活動を展開しています。
66	FLOATING LIFE (フローティングライフ)	滋賀と琵琶湖を中心として、レジャー / 環境保全 / 漁業など各部門にて展開しています。 「スマイルサイクル」 BIWAKO CHIPSにて保全 / 放流 / 植樹への協力を行っています。
67	ホテルピアザびわ湖	ホテルピアザびわ湖は地域の皆様に支えられ、平成31年(2019年)4月1日に開業20周年を迎えることができ、春にリニューアルオープンいたします。現段階で特段環境に関連する活動を行ってはいませんが、従業員等への情報発信や今後の取組に向けた情報収集のため、琵琶湖に関わる多様な組織・団体様から学ばせていただければと考えております。
68	ヤマハマリーナ株式会社 琵琶湖営業所	・ボート、ヨット、水上バイクの保管 ・ボート、水上バイクの販売 ・マリン用品、部品の販売 ・ボートのレンタル事業 ・ボート免許教育 ・ヨット、ウェイク教育等
69	ヨシネットワーク	ヨシを通して、琵琶湖や環境保全の切さを、みんなで考えてもらうため、行政の実施する環境イベントや公民館、や自治会子ども会、CSR活動の熱心な事業所等から依頼を受け、ヨシの工作教室やワークショップを実施しています。 また、近年は、近江八幡円山地域で、手漕ぎ和船に乗っての水郷巡り体験や地域の人たちと触れ合い、ヨシ産業を見学するエコツアー・エクスカージョンに力を入れています。

団体名	事業概要
70 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス(BKC)	主な事業としては教育・研究であり琵琶湖に関わる生態学的、地政学的、工学的等様々な見地より携わって来ていますが、これら教育・研究活動だけでなく課外活動を通じた取り組みの一環としても、昨年度には「オオバナミズキンバイの除去活動」について大学の体育会に所属する学生が、地域への日頃の感謝と貢献や各メンバー間の交流などを目的として実施しました。
71 龍谷大学 Ryukoku Extension Center	本学瀬田学舎は琵琶湖文化公園都市に位置し、周辺には豊かな里山が広がっています。理工学部、社会学部、農学部を設置し開設30年を迎えます。RECでは地域の皆様と共に産官学連携・地域連携や生涯学習等の事業を行っています。
72 ロイヤルオークホテル スパ&ガーデンズ 株式会社ロイヤルオークリゾート	琵琶湖の南端に位置する、ヨーロッパのお城をイメージさせる外観が特徴的なアーバンリゾートホテルです。広々とした客室、テーマをもったガーデン、地元食材を使用したおいしいお食事で国内外のお客様をおむかえしています。

加盟団体の分類

